

<%Name%> 様

ecotranからのお知らせです。
過去のお知らせは<https://ecotran.or.jp/act/info/info.html>でご覧いただけます。

☆セミナートレイン開催します

一般社団法人交通環境整備ネットワーク主催のセミナートレイン「路面電車のある街・豊橋」を開催します。

-925年（大正14年）開業の豊橋鉄道の軌道線・東田（あずまだ）本線は、豊橋市民から「市電」と愛されて90余年。
そのあゆみと魅力そして未来を探ります。

○期 日：平成31年3月9日（土）13：00～17：00

○集合場所：豊鉄ターミナルホテル9階 多目的展望ホール「オーロラ」

13時集合・受付〒440-0888 愛知県豊橋市駅前大通一丁目46番地1（豊橋駅東口より徒歩1分）

○受講参加費：無料、どなたでも参加できます。移動の際の交通費は各自ご負担ください。

○参加方法：

①ホームページから事前予約を行なってください。

予約票を発行します。

②当日は予約票を印刷の上、集合場所にお持ちください。

○募集人員：20名

セミナー司会：鉄道アーティスト 小倉沙耶様

あいさつ：豊橋鉄道様

講演1：「とよはし市電のあゆみとこれから」とよはし市電を愛する会顧問 伊奈彦定様

講演2：「路面電車-社会学からのアプローチ」社会学者・愛知学泉大学講師 田中 人様

赤岩口車両区見学

詳しくは、<https://ecotran.or.jp/act/190309/190309.html>

☆第126回運輸政策コロキウムが開催されます

一般財団法人運輸総合研究所が主催する第126回運輸政策コロキウムが開催されます。

○日 時：2019年2月28日（木）18：00～20：00（開場17：30）

※ 軽食をご用意いたします。

○会 場：運輸総合研究所 2階 大会議室（日比谷線神谷町駅徒歩1分）

<http://www.jterc.or.jp/access.html>

○参加費：1,000円

（お申し込みは、2月25日（月）まで）

○テ ー マ：「働き方の変化に伴う鉄道通勤行動への影響に関する研究」

講 師：山田 敏之（運輸総合研究所研究員）

コメンテータ：金子 雄一郎（日本大学理工学部土木工学科教授）

○概 要：

東京圏の鉄道混雑は、ピーク時における主要31区間の平均混雑率を150%、個別路線の混雑率を180%以下にすることが目標とされているものの、平成29年度の平均混雑率は163%、11路線が180%を上回るなど、依然として厳しい混雑状況である。

対策として、ハード施策とあわせて、時差通勤やテレワークなどのソフト施策が必要とされている。

こうした中、企業等で働き方の変化を促す取り組みが近年拡大している。東京都では鉄道の混雑緩和を目的の一つとして、時差通勤等を促す取り組み「時差Biz」を推進し、実際に駅改札出場者数の分散が見られている。また、総務省が中心となり、テレワークを促す取り組み「テレワーク・デイズ」が推進され、実際に23区への通勤者数の減少が見られている。

本講演では、企業等における働き方の変化に着目し、こうした変化が鉄道通勤行動へ与える影響を報告する。また、この結果を踏まえ、ソフト施策の効果やその限度ならびに今後の都市鉄道の混雑対策の方向性に関する議論を行う。

申込み：以下のURLからお申し込みください。

<https://krs.bz/jterc/m/126collo>

☆第59回運輸政策セミナーが開催されます

一般財団法人運輸総合研究所が主催する第59回運輸政策セミナーが開催されます。

○日時：2019年3月7日(木) 18:00~20:00 (開場17:30)

※軽食をご用意いたします。

○会場：運輸総合研究所 2階 大会議室 (神谷町駅徒歩1分)

<http://www.jterc.or.jp/access.html>

○参加費：1,000円

(お申込みは、3月4日(月)まで)

○テーマ：インバウンド観光と対話・コミュニケーション

1. 対話から見た「観光地のアイデンティティ」

—インバウンド旅行者とのウォーキングツアーからのメッセージ—

講師 中野 宏幸 (AGP顧問、前国土交通省)

高梨 博子 (日本女子大学文学部准教授)

2. 小田原・箱根SGGクラブの取り組み

講師 吉田 稔 (小田原・箱根SGGクラブ会長)

3. JNTOのインバウンド施策

講師 藤田 礼子 (JNTO 海外プロモーション部長)

○概要：

大幅に増加するインバウンド観光において、外国人旅行者は旅先での非日常的な経験に期待を寄せる一方、「旅行中に困ったこと」としては

コミュニケーションに関することが多いとのアンケート結果もあります。インバウンド旅行者にとって、旅先でのコミュニケーションは、異国の地での未知の人との一期一会のふれあいの機会です。そして、他者との「対話」や「響鳴」を通じた相互行為によって意味づけが行われ、「主観」のやりとり(間主観的な行為)を通じ、新たな価値が形成される場でもあります。

こうした認識の下、中野講師・高梨講師は、日米欧アジアの都市・地域において、街の歴史や文化を巡るウォーキングツアーに参加し、インバウンド旅行者(ゲスト)とガイド(ホスト)とのやりとりを社会言語学的に分析しました。これをベースに、1)対話を通じて、どのようなプロセスを経て、地域固有の価値やアイデンティティが生まれるのか、2)旅行者のニーズや期待を踏まえ、ことばだけでなく、表情・視線や身振りを含めた「対話」を通じ、外国人旅行者の方々に旅先をよりよく知り楽しんでいただくためにはどうしたらよいか、3)限られた時間の中でお互いの理解の深化をどのように図っていけばよいか、を考察した結果を報告します。さらに、地域での観光活動のさらなる発展・振興にどのようにつながっていったらいいのか、自治体や観光業界等の地域の関係者の方々に期待されることをお伝えしたいと思います。

また、小田原・箱根SGGクラブの吉田講師より、日本を代表する観光地の一つである箱根地区を中心に、訪日外国人へのボランティアのガイド活動を行い、体験型ツアーの開拓等も進めている小田原・箱根SGGクラブの取り組みを紹介します。

さらに、JNTOの藤田講師より、外国人の訪日旅行の促進に向け、海外現地目線にたった日本へのインバウンド・ツーリズム(外国人の訪日旅行)のプロモーションやマーケティング等を行う日本政府観光局(JNTO)のインバウンド施策を説明します。

申込み：以下のURLからお申し込みください。

<https://krs.bz/jterc/m/59semi>

☆観光・ブランディングに関する国際シンポジウムが開催されます

一般財団法人運輸総合研究所が主催する観光・ブランディングに関する国際シンポジウムが開催されます。

日時：2019年3月13日(水) シンポジウム 13:30~17:30 (開場13:00)

会場：丸ビルホール&コンファレンススクエア 7階

主催：一般財団法人運輸総合研究所

入場：無料

プログラム等は、以下のURLをご参照ください。

http://www.jterc.or.jp/document/2018/program_20190313.pdf

申込み：以下のURLからお申し込みください。

<https://krs.bz/jterc/m/sympo190313>

☆鉄道関係等諸情報をお送りします

○ふるさと納税、津鉄の支えに

<https://www.toonippo.co.jp/articles/-/143764>

○新幹線初の「先頭車研ぎ装置」

繊細な力加減を再現した“日本の技術魂”

https://business.nikkeibp.co.jp/atclh/NB0/mirakoto/design/2/t_vol134/?P=1

○三陸鉄道の再構築計画認定 国交省、移管も正式に許可
<https://www.iwate-np.co.jp/article/2019/1/31/45379>

○桃太郎線のLRT化で新駅提示 岡山市がたたき台に5カ所
<http://www.sanyonews.jp/article/860528>

○「究極の仮眠室」で鉄道の安全性は向上するか
ブレーキ判断からおつりの計算まで効果大？
<https://toyokeizai.net/articles/-/262105>

○「観光の目玉」SLを手放す真岡鉄道の葛藤
2台体制に終止符、「地域の誇り」もコスト重荷
<https://toyokeizai.net/articles/-/260902>

○JR連合、月例賃金6000円以上の引き上げを要求へ
<https://www.sankei.com/economy/news/190201/ecn1902010034-n1.html>

○インバウンドを取り込め ラピートVSはるか ラッピング列車も登場
<https://www.sankei.com/west/news/190128/wst1901280015-n1.html>

○新幹線次期車両「N700S」東京五輪前に投入 JR東海
<https://www.sankei.com/economy/news/190125/ecn1901250029-n1.html>

○若桜鉄道の社長はなぜ「船会社」に転職したか
<https://toyokeizai.net/articles/-/262951>

○都営浅草線が3時間も運転見合わせ レール破断の原因は？
<https://www.youtube.com/watch?v=JK2GX0zr1U8>

○「食」を前面、西鉄の観光列車お披露目 地域食材料理も
<https://www.asahi.com/articles/ASM107D2KM10TIPE02T.html>

○日田彦山線復旧検討会議 JR九州と沿線自治体、溝埋まらず議論長期化も
<https://www.sankei.com/region/news/190201/rgn1902010020-n1.html>

○東急がJR北海道に“異例”進出！ 全国127の観光列車を「分布図」にすると……
<http://www.itmedia.co.jp/business/articles/1902/01/news039.html>

○列車種別の難解さは日本一？ 名鉄は「迷鉄」か
<https://www.yomiuri.co.jp/fukayomi/ichiran/20190125-0YT8T50069/>

○「観光型MaaS」の実証実験 東急電鉄やJR東
<https://www.fnn.jp/posts/00411051CX>

○南海電車脱線「補修で防げた可能性」 運輸安全委が指摘
<https://www.asahi.com/articles/ASM1Z52SOM1ZUTIL02F.html>

○JR東と小田急、鉄道会社を跨いだ迂回経路提案などの連携
<https://www.watch.impress.co.jp/docs/news/1166996.html>

○<山田線>宮古―釜石間で試運転 8年ぶり復旧へ出発進行
https://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201901/20190129_33001.html